

支援物資供給センター集荷停止と医療支援ボランティアの登録継続について

平成 28 年 4 月 30 日

日本災害時透析医療協働支援チーム(JHAT)
事務局長 山家敏彦

このたびの熊本地震により被害を受けられました皆様、また関係者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

4 月 18 日より開設しました JHAT 支援物資供給センター(福岡県久留米市)には、全国から沢山の物資をご提供頂き、心より感謝申し上げます。

現在、日本透析会の災害情報ネットワークへの書き込み、JHAT 支援物資供給センターへの要望減少などから、支援物資供給センターの役割は、ほぼ果たされたものと考えます。このため、**支援物資のご提供は、4 月 30 日をもって一旦お控え頂き、今後は、個別の要望に対応する支援体制に切り替えます。**

今後、再度のご提供、ご協力をお願いしなければならない事態もあり得ますが、その節は、よろしくお願い申し上げます。

なお、**物資不足が改善されない場合は、引き続き支援を行いたいと思しますので、日本透析医会災害時情報ネットワークへの書き込みか、直接 JHAT 事務局へメールご連絡下さい。**

【医療支援について】

JHAT では、医療スタッフの心身ともに健全な状態を維持して頂くために、休養や損壊した住居の片付けなどのために休暇が得やすい支援をしていくことが必要と考えています。疲弊する前に可能な限りの支援をするために、引き続き医療支援ボランティアの**登録および支援希望**を受け付けております。**日本透析医会災害時情報ネットワークへの書き込みか、直接 JHAT 事務局へメールにてご連絡下さい。** 以上

日本災害時透析医療協働支援チーム(JHAT : Japan Hemodialysis Assistance Team in disaster)は、日本血液浄化技術学会、日本臨床工学技士会、日本腎不全看護学会、日本透析医会による協働支援チームです。

【JHAT 本部事務局】

〒243-0292

神奈川県厚木市下荻野 1030

神奈川工科大学 K4 号館 407 号室

E-Mail : jhat@mbr.nifty.com